

「沖縄県史 各論編9 民俗」目次・執筆者

部	章	節	項	執筆者
民俗編を編むにあたって 赤嶺政信				
総論				
第1章 沖縄の民俗研究史 赤嶺政信				
第2章 奄美・沖縄の自然環境と人々の暮らし 当山昌直				
第3章 沖縄の民俗と中国、東アジア 小熊誠				
第1部 人と自然とのつながり				
第1章 村落と自然				
第1節 ムラの立地				
1. 村落の景観と風水 渡邊欣雄				
2. 村落と水 渡久山章				
コラム ハルナー 町田宗博				
第2章 生業と自然				
第1節 農と暮らし 安溪遊地				
コラム 原山勝負 儀間淳一				
第2節 山と暮らし				
1. 沖縄島および周辺離島の山と暮らし 当山昌直				
2. 宮古諸島の山と暮らし 当山昌直				
3. 八重山諸島の山と暮らし 安溪遊地				
コラム 人々の暮らしの中でのソテツ利用 安溪貴子				
第3節 海・川と暮らし				
1. 海の伝統的な漁撈 秋道智彌				
2. サンゴ礁地形と地名 渡久地健				
3. 川の漁撈 諸喜田茂充				
コラム ササ(魚毒) 盛口満				
第4節 生きものと暮らし				
1. 植物の利用 盛口満				
2. 野生動物の利用 当山昌直				
コラム 猪垣 島袋正敏				
3. 家畜と暮らし 島袋正敏				
第2部 人と暮らし				
第1章 衣食住				
第1節 衣と暮らし 植木ちか子				
第2節 食と暮らし				
1. 食と暮らし 萩原左人				
2. 酒(神酒、泡盛) 萩尾俊章				
第3節 住と暮らし 福島駿介				
コラム 屋敷と門 赤嶺政信				
第2章 技と暮らし				
第1節 民俗と技・職人 栗国恭子				
第2節 人の営みと技				
1. 鍛冶屋 朝岡康二				
2. 船・船大工 板井英伸				
3. 製塩 儀間淳一				
4. 製糖 崎原恒新				
第3章 知識と娯楽				
第1節 民俗知識 崎原恒新				
コラム 沖縄に残る結縄文化－ワラザン－ 佐々木健志				
第2節 娯楽 崎原恒新				
第3部 人と人とのつながり				
第1章 家族・親族のつながり				
第1節 家族・親族 玉城毅				
コラム 屋号 赤嶺政信				
第2節 門中				
1. 門中とは 笠原政治				
2. 土族門中 小熊誠				
コラム 沖縄の名字 武智方寛				
第2章 地域のつながり				
第1節 ムラの組織と制度				
1. ムラの組織 稲福みき子				
2. 村内法 田里修				
3. 共有地 田里修				
第2節 首里と那覇の都市民俗 萩尾俊章				
第3章 地域間のつながり				
第1節 交易と商業 崎原恒新				
第2節 交通と通信 崎原恒新				
コラム 山原船と交易 仲原弘哲				
コラム 糸満の魚売りにみる民俗的魚世界 三田牧				
第4部 生をつなぐ				
第1章 生を受ける				
第1節 妊娠・出産 崎原恒新				
第2節 命名 崎原恒新				
コラム 宮古の祖名継承 宮岡真央子				
第2章 生をかさねる				
第1節 婚姻 赤嶺政信				
第2節 生年祝い 安達義弘				
コラム ハジチ 青山優太郎				

部	章	節	項	執筆者
第3章 生を終える				
第1節 葬制 加藤正春				
コラム 琉球弧の哭きうた 酒井正子				
第2節 墓制 加藤正春				
第5部 人と超自然の世界とのつながり				
第1章 信仰				
第1節 御嶽と祭場				
1. 奄美諸島の御嶽と祭場 町健次郎				
2. 沖縄諸島の御嶽と祭場 伊從勉				
3. 宮古諸島の御嶽と祭場 本永清				
4. 八重山諸島の御嶽と祭場 波照間永吉				
コラム 大東諸島の神社と祭場 東和明				
コラム 御嶽の神名等と植物 木村甫				
コラム 御嶽の貝 前田一舟				
第2節 信仰の対象				
1. 火の神 古家信平				
2. 家の神 赤嶺政信				
3. 水の信仰 古家信平				
コラム マウガン 萩原左人				
4. ビジュル信仰 高江洲敦子				
第3節 シャーマニズム				
1. ユタをめぐる諸相 池上良正				
2. 村落祭祀とシャーマニズム 赤嶺政信				
コラム シャーマニズムの近代 塩月亮子				
第4節 精霊崇拜 本永清				
第5節 祖先祭祀				
1. 祖先祭祀をめぐる 赤嶺政信				
2. 位牌祭祀 波平エリ子				
第6節 魔除け・呪符 山里純一				
第7節 外来宗教				
1. 仏教 長谷部八朗				
2. 神道 加治順人				
第2章 村落の祭祀				
第1節 奄美諸島の村落祭祀 町健次郎				
第2節 沖縄諸島の村落祭祀 津波高志				
第3節 宮古諸島の村落祭祀 本永清				
第4節 八重山諸島の村落祭祀 稲福みき子				
コラム 大東諸島の祭祀 阿利よし乃 東和明				
第3章 祭祀の諸相				
第1節 様々な祭祀				
1. イザイホー 赤嶺政信				
2. シヌグとウンジャミ 大城學				
3. アブシバレー 高嶺亨				
4. ミルク神 城間義勝				
5. 綱引き 平敷兼哉				
6. シマクサラシ 宮平盛晃				
7. ハーリー 平敷兼哉				
コラム 三月三日考 赤嶺政信				
第2節 祭具				
1. 伝承された神女の祭祀道具 栗国恭子				
2. 家と祭具 板井英伸				
3. 草装・木装 本永清				
4. 宮古・八重山の神酒皿 稲福みき子				
第6部 近現代と民俗				
第1章 人の移動と民俗				
第1節 屋取の形成と展開 玉城毅				
第2節 郷友会 石原昌家				
第3節 マチの形成 朝岡康二				
第4節 移民と民俗				
ブードロウ山本成				
コラム ハワイのオキナワン・ボンダンス ブードロウ山本成				
第5節 観光と民俗 森田真也				
第2章 近現代における民俗の諸相				
第1節 「戦争と民俗」 栗国恭子				
第2節 基地と拝所 波平エリ子				
第3節 老いと介護と民俗学 大城博美				
第4節 沖縄そばの成立と展開 西村秀三				
第5節 闘牛 宮城邦治				
コラム 闘牛の命名法 後藤なぎさ				
第6節 近現代のエイサーの展開 久万田晋				